

正 誤 表

下記の部分に誤りがありましたので訂正させていただきます。
ご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。

2024 春 応用情報技術者 総仕上げ問題集

No	訂正箇所	誤	正																																																																			
1	R4 秋-120 問 36 選択肢 (ア) の解説	ア：ICMP (Internet Control Message Protocol) 通信の特性を悪用する ICMP Flood 攻撃である。	ア：送信元を偽装していることから Smurf 攻撃に関する記述である。Smurf とは「素性を偽る」という意味であり、ICMP 要求に設定された偽った送信元に対して、多数の宛先から ICMP エコー応答を送り付ける DDoS 攻撃である。																																																																			
2	R4 秋-194 問 9 設問 3(2) の表	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項番</th> <th>対応</th> <th>対応に要する追加コスト (万円)</th> <th>最大遅延日数 (日)</th> <th>遅延によって発生する追加コストの最大値 (万円)</th> <th>追加コスト合計の最大値の期待値 (万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">T 社との契約を変更し問合せへの回答回数を増やす。</td> <td rowspan="2">100</td> <td>0</td> <td>100</td> <td rowspan="2">100</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">M 君が T 社講習を受け、問合せに回答する。</td> <td rowspan="2">50</td> <td>5</td> <td>150</td> <td rowspan="2">80</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td rowspan="2">何もしない。</td> <td rowspan="2">0</td> <td>20</td> <td>400</td> <td rowspan="2">120</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	項番	対応	対応に要する追加コスト (万円)	最大遅延日数 (日)	遅延によって発生する追加コストの最大値 (万円)	追加コスト合計の最大値の期待値 (万円)	1	T 社との契約を変更し問合せへの回答回数を増やす。	100	0	100	100	0	100	2	M 君が T 社講習を受け、問合せに回答する。	50	5	150	80	0	50	3	何もしない。	0	20	400	120	0	0	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>項番</th> <th>対応</th> <th>対応に要する追加コスト (万円) (a)</th> <th>最大遅延日数 (日) (b)</th> <th>遅延によって発生する追加コストの最大値 (万円) (c = b × 20)</th> <th>追加コスト合計の最大値 (d = a + c)</th> <th>追加コスト合計の最大値の期待値 (万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">T 社との契約を変更し問合せへの回答回数を増やす。</td> <td rowspan="2">100</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>100</td> <td rowspan="2">100</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">M 君が T 社講習を受け、問合せに回答する。</td> <td rowspan="2">50</td> <td>5</td> <td>100</td> <td>150</td> <td rowspan="2">80</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td rowspan="2">何もしない。</td> <td rowspan="2">0</td> <td>20</td> <td>400</td> <td>400</td> <td rowspan="2">120</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">※赤字部分を追記または修正の上、「追加コスト合計の最大値」の列を追記 ※修正のない一部の列（「10月の1週間当たりの問合せ回数」「発生確率」）は記載を省略しています。</p>	項番	対応	対応に要する追加コスト (万円) (a)	最大遅延日数 (日) (b)	遅延によって発生する追加コストの最大値 (万円) (c = b × 20)	追加コスト合計の最大値 (d = a + c)	追加コスト合計の最大値の期待値 (万円)	1	T 社との契約を変更し問合せへの回答回数を増やす。	100	0	0	100	100	0	0	100	2	M 君が T 社講習を受け、問合せに回答する。	50	5	100	150	80	0	0	50	3	何もしない。	0	20	400	400	120	0	0	0
項番	対応	対応に要する追加コスト (万円)	最大遅延日数 (日)	遅延によって発生する追加コストの最大値 (万円)	追加コスト合計の最大値の期待値 (万円)																																																																	
1	T 社との契約を変更し問合せへの回答回数を増やす。	100	0	100	100																																																																	
			0	100																																																																		
2	M 君が T 社講習を受け、問合せに回答する。	50	5	150	80																																																																	
			0	50																																																																		
3	何もしない。	0	20	400	120																																																																	
			0	0																																																																		
項番	対応	対応に要する追加コスト (万円) (a)	最大遅延日数 (日) (b)	遅延によって発生する追加コストの最大値 (万円) (c = b × 20)	追加コスト合計の最大値 (d = a + c)	追加コスト合計の最大値の期待値 (万円)																																																																
1	T 社との契約を変更し問合せへの回答回数を増やす。	100	0	0	100	100																																																																
			0	0	100																																																																	
2	M 君が T 社講習を受け、問合せに回答する。	50	5	100	150	80																																																																
			0	0	50																																																																	
3	何もしない。	0	20	400	400	120																																																																
			0	0	0																																																																	